

## 確かな学力の定着・向上を図る ～「全国学力・学習状況調査」の結果から～

教務担当 白川 恒

4月中旬、3年生を対象として「全国学力・学習状況調査」（文部科学省 国立教育政策研究所）が実施されました。この調査は、学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てることを目的とした調査で、今年度は「国語」「数学」「理科」「質問紙（学習意欲や生活などに関する質問）」の調査がありました。当日は、全国（公立・国立・私立あわせて）約100万人の中学校3年生が調査に参加しました。

今回、調査結果の分析がまとまりましたので、本校の状況を中心にお知らせいたします。

### 「国語」「数学」「理科」いずれも東京都の平均正答率を上回る結果

本校の平均正答率は下表のとおり、東京都の数値を上回っており、概ね良好な結果でした。

		本 校	東京都 (公立)	全 国 (公立)
国 語	A 主として知識	79	77	76.1
	B 主として活用	67	63	61.2
数 学	A 主として知識	70	67	66.1
	B 主として活用	50	49	46.9
理 科	主として知識	66	65	67.9
	主として活用	68	65	64.9

数値は平均正答率(%)

正答率の低かった問題を含む領域（単元）の指導改善を図ることはもとより、確かな学力の定着・向上を目指して「授業改善推進プラン」を全教科で作成しました。今後このプランに基づいて全ての教科で授業改善に取り組んでいきます。「授業改善推進プラン」は後日、学校ホームページに掲載の予定です。

### 本校3年生は「朝食を毎日食べている。」「毎日、同じくらいの時刻に起きている。」割合が高い

「朝食を毎日食べている。」割合は、本校 85.9%、全国（公立）79.7%、「毎日、同じくらいの時刻に起きている。」割合は、本校 61.5%、全国（公立）55.9%であることが「質問紙」調査の結果から明らかになっています。

毎日朝食をとる生徒ほど、学力調査の得点が高い傾向にあることは、以前の調査からも明らかになっており、学力向上のためのキーワードとして「早寝・早起き・朝ごはん」がよく挙げられます。

ご家庭におかれましては、日頃からお子さまの健康管理や規則正しい生活のためにお力添えをいただき、大変ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

### 「自分には、よいところがある。」本校 27.8%、全国（公立）33.7%、「将来の夢や目標を持っている。」本校 42.4%、全国（公立）45.3%

全国と比べてやや低い結果になりました。学級活動や生徒会活動、学校行事などの諸活動を通して成功体験を積みせたり、自己肯定感を高めたりするような体験や、褒めたり励ましたりする声かけを行う工夫を、学校としてさらに重視していきます。また、夢や目標を持つことの大切さに気づくことができるよう、指導の工夫を図っていきます。

ご家庭におかれましては、お子さまと将来について対話する時間を、より一層大切にいただければ幸いです。

### 正答率の低かった問題について

#### ■国語A

- ・目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く。
- ・書こうとする事柄のまとめや順序を考えて文章を構成する。
- ・語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。

#### ■国語B

- ・登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てる。
- ・質問の意図を捉える。
- ・場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する。

#### ■数学A

- ・ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることを理解している。
- ・一次関数  $y=ax+b$  について、 $a$  と  $b$  の値とグラフの特徴を関連付けて理解している。
- ・与えられた資料から中央値を求めることができる。

#### ■数学B

- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。
- ・事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる。
- ・与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる。

#### ■理 科

- ・太平洋高気圧（小笠原気団）の特徴についての知識を身に付けている。
- ・電流計は回路に直列に接続するという技能および電流計の電気回路記号の知識を身に付けている。
- ・シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘できる。

「第2学年 東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」「第3学年 練馬区学力調査」の結果

●平成30年度 第2学年 東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査結果

	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容		A と B の合計	
	石西中	東京都	石西中	東京都	石西中	東京都
国語	75.7%	73.8%	73.0%	69.6%	75.3%	73.1%
社会	65.1%	63.3%	52.5%	52.1%	62.4%	60.9%
数学	59.4%	56.8%	50.2%	43.9%	57.1%	53.6%
理科	53.4%	54.3%	49.5%	50.1%	52.5%	53.3%
英語	69.3%	58.9%	50.5%	45.5%	64.9%	55.8%

●平成30年度 第3学年 練馬区学力調査結果

	社 会〔地理〕〔歴史〕			英 語		
		基 礎	活 用		基 礎	活 用
石西中	53.3%	53.5%	52.4%	70.1%	75.8%	55.9%
練馬区	53.4%	53.8%	51.6%	67.0%	72.3%	53.7%
全 国	56.7%	57.9%	50.6%	58.9%	65.3%	43.1%

○具体的な授業改善策（後日ホームページに掲載予定のものからの抜粋）

国 語	<p>【2年】課題をチェックすることで状況を把握し、必要な補充的学習を行い、教科書の発展的課題に取り組みさせる。長期休業中に言語事項に関して補充的学習の機会を設ける。</p> <p>【3年】知識の定着のための小テストをくり返し行う。生徒自身の生活体験の中に類似した場面があれば重ねて考えさせ、登場人物の心情を想像させることで読解の力を育む。</p>
社 会	<p>【2年】白地図等を活用して学習意欲を高める。理解の状況に応じた指導をしていく。生徒同士で学び合い理解を深める授業を行う。資料を取捨選択する能力を、班の話し合い活動で身に付けさせる。</p> <p>【3年】3学期には地理・歴史・公民的分野の総まとめを行う。毎日の授業については、資料映像のなかから、関連内容について適切でしかも中学生の視点で印象深い作品を選んで提示をしていく。</p>
数 学	<p>【2年】理解が進んでいる生徒とのグループ学習を取り入れたり、補習を入れたりして、学力向上を図っていく。章末などで発展的な内容を扱い、グループで解決する活動を取り入れたい。</p> <p>【3年】特に定期考査前など、質問教室を設け、授業の補充を出来るようにする。単元の導入や応用問題において、発展的な内容を扱いたい。また、4人グループ学習や発問の工夫をしていく。</p>
理 科	<p>【2年】既習事項を確認しながら教科書等の発展課題を取り上げ、実験・観察や演示実験等により関心、意欲を高める。個別の課題を設定し向上を図る。視聴覚教材等の学習教材を適宜使用し、更に意欲を高める。</p> <p>【3年】観察・実験を重視し、他の単元との関連を含めて振り返り学習により定着を図る。自然事象を総合的に捉え、科学的な思考力を伸ばす指導を取り入れる。基礎的事項の定着をはかる学習活動の回数を増やす。</p>
英 語	<p>【2年】毎日定期的に行う活動にて基礎を積み上げる学習を取り入れる。読むスピードなどに留意し、おおまかな内容をつかんでから内容把握につなげる指導を行う。ペアやグループでの活動を取り入れ、自分の意見を発信する時間を設ける。毎学期、発表活動に取り組む。</p> <p>【3年】夏期休業中や単元によって、補充的な学習教室を行う。ALTとの会話や手紙のやりとりなどで表現力を発展させる。</p>

